

第24回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録要約

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

下記の通りご報告申し上げます。

1：日時 2012年8月22日（水） 19:00～21:00

2：会場 長崎市市民会館 2階小会議室

3：参加者 菊次勉専務、溝口透馬部長（V・V長崎）、藤原運営委員長（支援会）一般参加：16名（総19名）

4：議題

- (1) V・ファーレン長崎からの報告の件
- (2) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件
- (3) 第23回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件
- (4) ボランティア制度についての件
- (5) 8/26長崎県サッカー選手権決勝戦会場でのチラシ配りについての件
- (6) 9月17日観戦者アンケート実施についての件
- (7) 9月29日ホームタウン清掃活動についての件

5：概要

- (1) V・ファーレン長崎からの報告の件
 - ・今後のチーム方針とクラブライセンス取得の現状、来期の準備状況が説明された。
- (2) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件
 - ・新大工商店街より夏祭りへのクラブ参加へ肯定的な評価が報告され、発展を期待する報告がなされた。
 - ・新大工夏祭り、吾妻町夏祭りでのキックターゲットが盛況・好評であった事の報告がなされた。
 - ・第4回支援会諫早部会で諫早部会運営委員選任と後援会に関する提案があった事が報告された。
- (3) 第23回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件
 - ・「公式戦でのペットボトルキャップ取り外し」に対しクラブが来期以降の対応を検討する事が報告された。
 - ・「長崎空港へのポスター掲示」はクラブより現状が説明され、継続協議していく事が報告された。
 - ・クラブが「長崎市サッカー専用スタジアム署名活動」を放置している事に支援会より抗議が示された。
- (4) ボランティア制度についての件
 - ・運営ボランティア制度について次回の支援会で協議を行う事とし、意見・企画を各自持ち寄り寄る事した。
- (5) 8/26長崎県サッカー選手権決勝戦会場でのチラシ配りについての件
 - ・参加両チーム、県協会の了承を受けて試合後に実施する事が報告された。
- (6) 9月17日観戦者アンケート実施についての件
 - ・アンケート実施が確認され、雨天時の対応などが協議された。また回収ボランティア派遣を要検討とした。
- (7) 9月29日ホームタウン清掃活動についての件
 - ・9月29日の試合後に柿泊周辺を清掃する事が決定し、クラブにも参加するよう提案がなされた。

6.次回日程：

- ・第25回支援会長崎部会 9月19日（水）19:00～ 長崎市市民会館
- ・第5回支援会諫早部会 10月2日（火）19:30～ 諫早市社会福祉会館 2階会議室

（以上）

第 24 回 V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事経過及び所見

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

1：議事経過及び所見

(1) V・ファーレン長崎からの報告の件：

議事経過： 菊次専務より今後の各大会について J 昇格の為に JFL に全力を尽くす方針と、クラブライセンス制度取得は財務問題が正念場である事が説明された。また、来期の運営についての準備にも取り掛かっている事が説明され、ファンクラブ発足、ボランティア制度について支援会の協力や諫早地区でのサクセスパートナー制度展開への期待などが説明された。

(2) V・ファーレン長崎支援会からの報告の件：

議事経過： 新大工商店街の児島氏より新大工商店街夏祭り（8/3・4）におけるクラブの参加について商店街内で評価する声が高かった事、サイン入りユニフォーム提供への反応が良かった事が説明された。ただし、選手の参加が 1 日だけであった点などサクセスパートナーとして、もう一歩踏み込んだ優待を望む声もあがった事が説明された。祭りの収支は微増であり、クラブ参加による祭りへの経済的影響は今回のみでは判断出来ない事が報告された。

続いて、新大工商店街夏祭り（8/3・4）、雲仙市吾妻町夏祭り（8/18）でキックターゲットを運営した濱氏よりキックターゲットに関する報告があり、合計 3 回の開催で 500 名以上が参加し好評であった事が報告された。加えて藤原運営委員長より、雲仙市吾妻町夏祭りについて、司会の川田金太郎氏、雲仙市役所より御礼の連絡があった事が報告された。

藤原運営委員長より第 4 回支援会諫早部会（8 月 7 日開催）についての報告があり、諫早支部のアドバイザー的な役割を久保氏、橋元氏が行う事が説明された。またクラブよりの要請を受けて「ファンクラブ設営準備」に協力中である事と後援会加入増加に関する提案がなされた事が説明された。

(3) 第 23 回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件：

議事経過： 藤原運営委員長より「公式戦でのペットボトルのキャップ取り外し問題」について現状ではやむを得ない措置であり、来期以降は対応が変わる可能性があるとのクラブ回答があった事が報告された。また溝口部長より「長崎空港へのポスター掲示」については現在の状況（1 箇所）にポスター掲示が説明され、今後も継続して協議していく方針が明らかにされた。

「長崎市サッカー専用スタジアムの署名活動」について藤原運営部長より 5 月に申し入れた提案に対してクラブの対応がなされていない事に強い抗議が示され、溝口部長より署名活動について事実上“放置”状態であった事を認める発言がなされた。一般参加者より署名は個人情報を取り扱う運動でありクラブの署名に関する姿勢を疑問視する意見が述べられ、藤原運営委員長よりクラブの対応をうながす意見が出された。

(4) ボランティア制度についての件：

議事経過： 藤原運営委員長より運営ボランティアからクラブの運営に対して批判が寄せられている事が報告された。ボランティア参加者である岸川氏より、問題がある度にクラブは解決に努めており、ボランティアへの対応についてもクラブとして出来るだけ誠意を見せているとの意見が出された。

支援会でボランティアについての意見を募った所、「試合を見たい」「ボランティア参加者に特典がある事をもっとPRしては?」「ボランティア参加に応じたポイント制度の導入とポイントに応じた特典・優待制度導入は?」等の声が挙がった。ポイント制度導入について岸川氏より評価する声があがった。藤原運営委員長より、次回の支援会でボランティアに関する協議を行う事が提案され、参加者各自でボランティアへの優待や特典・制度の提案を持ち寄る事が決定された。

(5) 8/26 長崎県サッカー選手権決勝戦会場でのチラシ配りについての件：

議事経過： 藤原運営委員長より長崎県選手権決勝戦会場（8/26 島原市営競技場）において、参加両チーム及び県協会の了解の下で、V・ファーレンの公式戦告知チラシを配布する旨が説明された。

(6) 9月17日観戦者アンケート実施についての件：

議事経過： 企画リーダーの寛来氏より準備状況の説明がなされ、アンケート用紙の印刷、景品手配、回収箱の準備が完了した事が報告された。また机の提供と、アンケート用紙をマッチデイプログラムに挟み込んで配布に対して了解する事が溝口部長より回答された。

溝口部長より、試合時間中（試合開始 15 分前から試合終了後 10 分程度の間）にアンケート回収と景品の引き換えを行うボランティア派遣が難しいとの意見が出されたが、岸川氏より「1500枚程度のアンケートなら再入場口とバックスタンド入場口の運営ボランティアで対応可能」との意見が出された。藤原運営委員長より岸川氏の意見を受けてクラブへ対応を依頼する意見が述べられた。最後に藤原運営委員長より雨天時はアンケート回収場所を雨に濡れない場所に移設することの依頼があり、クラブで運営を担当する後藤氏より検討したいとの返答がなされた。

(7) 9月29日ホームタウン清掃活動についての件：

議事経過： 長崎市担当企画リーダーの福島美由紀氏より準備状況と清掃道具確保見通の説明がなされた。支援会として長崎市柿泊での実施は9月29日の試合後30分~40分後からとし、1時間程度行う事、当日の天候が小雨程度の場合は決行し、雷・雨の場合は中止する事が決定された。柿泊管理事務所・行政への連絡は支援会で行う旨が説明された後、クラブにも清掃への参加を要望した。

藤原運営委員長より今後の支援会スケジュールが説明され閉会した。

・第25回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会：9月19日（水）19:00~21:00 長崎市市民会館

（以上）

V・ファーレン長崎支援会運営部
vvnnsienkai@yahoo.co.jp